

大館能代空港早期実現のため

「フライト預金」のお願い

大館能代空港が第六次空港整備計画に組み入れられるかどうか、大詰めを迎えています。大館能代空港建設促進期成同盟会では、十一月に予定されている閣議決定に向け、航空会社に対して、飛行機を利用したい人が地元になくさんいることをアピールするため、「フライト預金」の運動を展開しています。

一人でも多くの

ご協力を

定されている第六次空港整備五年計画の閣議決定に向けた最後の強力な運動として、「フライト預金」へのご協力をよろしくお願いします。

フライト預金

▽預金の種類

・フライト定期預金

個人を対象に一口二万円(東京片道運賃相当)を基本とし、一人何口でも可能です。

・ジャンボフライト定期預金

法人等を対象とした大口の預金で、金額はそれぞれの預金者の都合によります。

・フライト積立預金

預金者の都合に合わせて毎月積み立てます。

※それぞれの預金には「フライト」の名称をつけただけで、

預金の内容は通常の定期・積立預金と同じものです。

▽市内の取り扱い金融機関

市内各銀行、信用組合、労働金庫、信用金庫、農協、郵便局

▽募集期間

10月31日(木)まで

▽賞品

同盟会では、フライト預金をしていただいた人の中から抽選で、一番機搭乗無料券(片道)二十本、航空券五割引券百本、記念品三百本を贈ります。

応募資格・預金者本人

応募方法・預金した金融機関の窓口から応募はがきをもらい、

必要事項を記入のうえ、郵送してください。

抽選・閣議決定後、記念行事の中で行います(11月予定)

大館能代空港が第六次空港整備計画に組み入れられなかった場合、フライト預金は通常の預金として取り扱われます。また、賞品の提供はなくなります。

問い合わせ

市企画調整課企画係

(内線269)

南の玄関口に歓迎塔

—お杉わらべをかたどったデザイン—

市は、観光客の旅心を深い感動で満たし、大館をPRする、歓迎塔設置事業を元年度から始めています。これまで、市への主要玄関口四カ所のうち、国道7号沿い青森県境付近と田代町境付近、樹海ライン沿い小坂町境付近の三カ所に歓迎塔が建ち、宣伝効果をあげています。本年度は、歓迎塔設置事業の最後として、南の玄関口に当たる国道103号沿い鹿角市境付近(沢尻)に設置する

ことにしました。

設置するにあたって、市では歓迎塔のアイデアを市民から募集したところ、十一名の応募がありました。審査の結果、最優秀賞には遠藤幸子さん(東台五丁目)、佳作には小畑正博さん(片山町三丁目)と鎌田勝成さん(御成町三丁目)のアイデアがそれぞれ選ばれ、九月六日市長室で表彰式を行いました。

最優秀賞に選ばれた遠藤さんのアイデアは、お杉わらべを杉丸太で組み合わせてかたどり、側面には大文字と花火、曲わっぱの中に串につけたたんぼ、秋田犬、枝につけた鮎の絵をはめ込むというものです。

市では、最優秀賞のアイデアを基に設計をし、十二月中旬に歓迎塔を建設する予定で作業を進めています。



最優秀アイデアと遠藤さん